

TDLガス分析計 エクストラクティブセル型



旧式の分析計から直接置き換え

最先端の波長可変半導体レーザー (TDL) 技術を搭載したGPro 500は、旧式のパラマグネティック分析計やNDIR分析計を簡単に置き換えることができます。



既存のサンプリングシステムに対応

エクストラクティブセル型GPro 500は、既存のサンプリングシステムやコンディショニングシステムに後から直接設置でき、迅速かつ低コストでの後付けを実現します。



アライメント調整が不要

従来の多くのクロスパイプ型TDL分析計とは異なり、エクストラクティブセル型GPro 500はアライメント調整を必要としないため、ダウンタイムのリスクを大幅に低減します。



背景ガスによる干渉ゼロ

GPro 500は、背景ガスが存在する場合でも、正確な測定を可能にします。GPro 500に搭載された高度な信号処理技術は、干渉のリスクがなく、本当の意味で信頼性の高い測定を実現します。



エクストラクティブセル型GPro 500 従来のガス分析計を置き換え

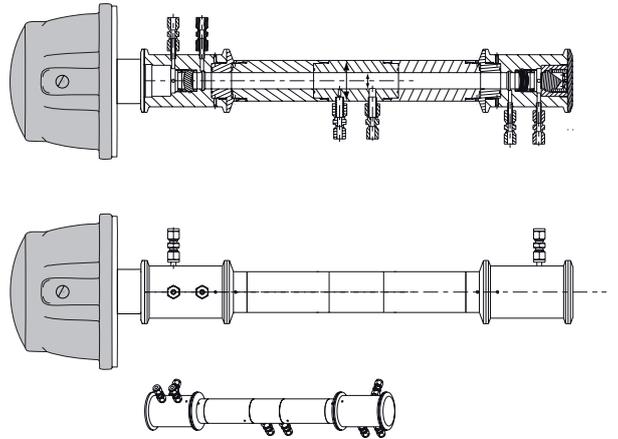
波長可変半導体レーザーガス分析計は、正確性、利便性、信頼性を兼ね備えたガス分析計です。エクストラクティブセル型GPro™ 500 TDL分析計は、メンテナンス頻度の高いパラマグネティック分析計やNDIR分析計の置換装置として最適です。波長可変半導体レーザー技術は、信頼性が高く、ドリフトがなく、正確なガス流のガス濃度測定方法を提供します。一般的にはin-situで使用しますが、アプリケーションによってはサンプリングやコンディショニングが必要な場合もあります。エクストラクティブセル型GPro 500はこれらのプロセスに適合します。

パラマグネティック分析計とは異なり、エクストラクティブセル型GPro 500は非常に高速の流量でも正確に測定することができます。250°Cまでの温度と、標準的な制御周囲圧力を超える圧力で、精度の高い測定を行います。

エクストラクティブセル型GPro 500用の技術データ：

測定対象ガス	酸素、CO ₂ 、CO、HCl、H ₂ S、微量水分、メタン、アンモニア用のGPro 500分析計に対応
有効光路長	200 mm、400 mm、800 mm、1 m
測定下限値	使用する分析計に準じる
概要	コンディショニングやサンプリングが必要なGPro 500ガス分析計と組み合わせます。

▶ www.mt.com/Extractive-Adaption



デュアルウィンドウのエクストラクティブセル型GPro 500用の例。



メトラー・トレド株式会社
プロセス機器事業部
お問い合わせ：www.mt.com/pro-MOs

仕様は予告なく変更する場合があります
© 01/2022 METTLER TOLEDO
All rights reserved. PA2129ja B
MarCom Urdorf, CH

www.mt.com/pro

詳細はウェブサイトをご覧ください